

2018年度事業計画について

当会はこのたび、以下のとおり、2018年度事業計画を策定しました。

当会では、2008年の「関西ビジョン2020」策定後、2011年に2020年のありたき姿の具体像を設定し、第1期(2012～2014年度)、第2期(2015～2017年度)において中期目標を掲げて事業を推進してきました。また、本年1月に策定した「第3期中期計画」(2018～2020年度)では、「Look West」と「グローバルな視点での舞台としての関西」という視点のもと、今後3年間の取り組みの方向性をとりまとめています。

「第3期中期計画」の初年度となる2018年度は、「グローバル／アジア」「文化／観光」「産業イノベーション」「スポーツ」「地方創生」および、ベースとなる「インフラ」「ビジネス基盤」を主な柱として、計12の事業を展開します。

<2018年度事業(抜粋)>

- グローバル／アジア：アジア各国と関西双方の経済発展に向けたプラットフォームづくり
- 文化／観光：2025年万博の大阪・関西誘致の実現
- 産業イノベーション：健康・医療分野におけるビッグデータ利活用促進・人材育成
- スポーツ：「関西スポーツ振興ビジョン(仮称)」の策定・実行
- 地方創生：地方分権・道州制の推進に関する意見書とりまとめ、議論喚起
- ◆インフラ：国のスーパー・メガリージョン構想検討会での意見発信、
リニア中央新幹線・北陸新幹線の早期整備、高速道路ミッシングリンク解消の
推進、関西国際空港のあり方の検討
- ◆ビジネス基盤：「経済財政」「企業法制」「環境・エネルギー」「雇用労働」における、独自の視点
に基づく思い切った政策提言・要望活動、ならびに企業の取り組み支援

また、これらの推進にあたっては、国連が掲げる世界共通の目標であるSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向け、各事業を通じて貢献していくという意識のもとで取り組みます。

当会としては、本事業計画に基づき、足元の状況にスピーディーに対応するとともに、将来顕在化すると想定される課題にも焦点を当て、関西がどのように発展していくべきかを自ら考え、率先して積極果敢に実行していくことで、強い関西を復権し、日本経済の成長に貢献してまいります。

以上

2018年度 事業計画書

2018年度事業計画

2018年度事業計画策定にあたって

世界経済は緩やかながらも着実に拡大し、日本経済もその恩恵を受けている。関西経済は、インバウンドの増加や堅調に推移する輸出などに支えられ、明るさが増してきているが、めまぐるしく推移する政治・経済の情勢やAI・IoTをはじめとする技術革新などによって取り巻く環境は激変している。

このような変化に真摯に向き合うとともに、関西のアセットを強みとして生かし、自らの魅力を高めることで持続的な成長につなげていくことが不可欠となる。

当会では、2008年の「関西ビジョン2020」策定後、2011年に2020年のありたき姿の具体像を設定し、第1期（2012～2014年度）、第2期（2015～2017年度）において中期目標を掲げて事業を推進してきた。

2018年度から始動する3カ年の「第3期中期計画」では、「ありたき姿」の具体像を、「関西が自らの力で日本をリードする」「アジア有数の中核都市圏（ハブ）になる」と設定した。また、中期目標として、「関西の成長を支える基盤・環境を整備する」「将来の関西を支える産業クラスター群を形成する」「アジアなど世界各国から関西に集う活力を最大化させる」を掲げた。

この目標の実現に向けて、「Look West」と「グローバルな視点での舞台としての関西」という視点のもと、「産業イノベーション」「グローバル／アジア」「文化／観光」「スポーツ」「地方創生」および、ベースとして「インフラ」「ビジネス基盤」に取り組むことを定めた。これらの推進にあたっては、2015年に国連が掲げた世界共通の目標であり、誘致をめざす2025年万博のテーマと関係の深いSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け、各事業を通じて貢献していくという意識のもとで取り組んでいく。

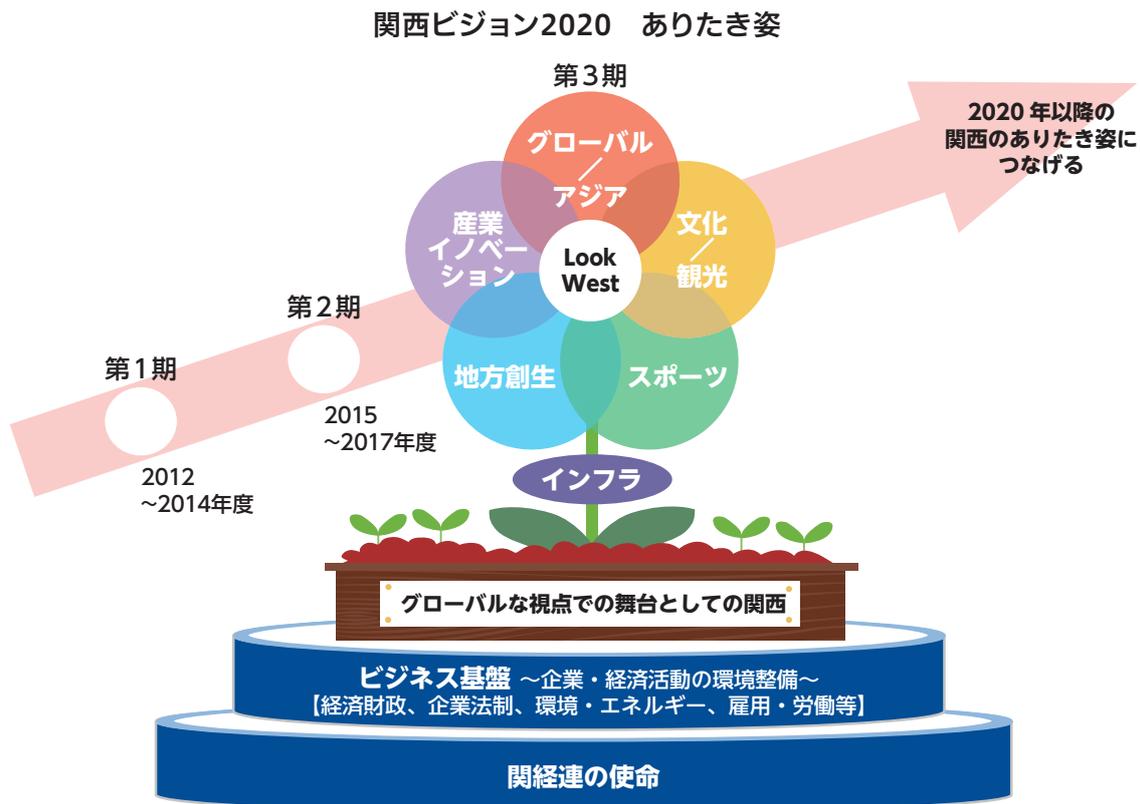
2018年度は第3期中期計画の初年度であり、本事業計画はその新たな第一歩を踏み出すものである。足元の状況への対応に加え、将来顕在化すると想定される課題にも焦点を当て、関西がどのように発展していくべきかを自ら考え、率先して積極果敢に実行していくことで、強い関西を復権し、日本経済の成長を牽引していく。

第3期中期計画

中期計画とは

- 3年間の活動の方向性を定めた計画。第1期・第2期に続き、第3期中期計画(2018～2020年度)を策定。
- 策定にあたっては、2つの視点「Look West」「グローバルな視点での舞台としての関西」(下記参照)のもと、「産業イノベーション」「グローバル/アジア」「文化/観光」「スポーツ」「地方創生」および、ベースとして「インフラ」「ビジネス基盤」を主な柱として取り組むことを定めた(詳細はP 3～)。

中期計画イメージ



2つの視点

1

Look West

- 関西から見て東にある東京ではなく、西にあるアジアに目を向ける。
- 「東京一極集中を是正すべき」と言うだけでなく、関西がどのように発展していくのかを自分たちで考え、実行していく。

2

グローバルな視点での 舞台としての関西

関西にいる企業・人材が活躍するのはもちろんのこと、関西の外から関西に来てもらって、関西を舞台として活動をしてもらう。日本のほかの地域から、アジアから、世界から企業・人が関西に来て、関西を舞台に活躍する。そのための条件を整えていく。

※関西がグローバルに存在感を高めていくためにも、世界共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け、各事業を通じて貢献していくという意識のもと取り組んでいく。

※関西ビジョン2020の後の次の中長期ビジョン（Beyond 2020）を第3期中期計画の期中に策定する。

産業イノベーション 将来の関西を支える産業クラスター群を形成する



- 健康・医療、航空機、環境・エネルギー、AI・IoT/ロボットなど成長分野における産業クラスター形成
- AI・IoT活用による技術革新や生産性向上
- ベンチャーを生み出すエコシステムづくり
- イノベーションを支える拠点づくり

関経連としての取り組み

健康・医療

- 「関西健康・医療創生会議」との連携
- データプラットフォームづくり
- 人材育成(データサイエンティスト)

航空機

- 中堅企業育成
- 新規参入・マッチング支援(認証取得支援、商談会)

環境・エネルギー

- 水素社会実現に向けた機運醸成
- 新規参入に向けたマッチング支援

ベンチャー・エコシステム

- うめきた2期における事業者×ファンド×アクセラレータ連携
- 実効性ある支援機関ネットワーク構築

AI・IoT/ロボット

- データプラットフォームづくり+人材育成
- 新サービス事業化支援
- けいはんな等での実証支援(AI、自動運転など)
- AI・IoT活用事例のデータバンク整備とAI・IoTを活用したサービス産業の生産性向上支援

大学との連携強化

イノベーションを支える拠点づくり

これまで築いてきた資産の最大限の活用、最適な役割分担の実現に向けた働きかけ(けいはんな・うめきた・中之島4丁目・神戸医療産業都市など)

連携・協力先

グローバル/アジア アジアと共にさらなる経済発展をめざす



- アジア各国と関西双方の経済発展に向けたプラットフォームづくり
- 各国における三現主義の取り組み
- 企業のグローバル化に資する人材の育成と関西での活躍機会の確保

関経連としての取り組み

アジア各国と関西双方の経済発展に向けたプラットフォームづくり

- Two Wayの視点で、ビジネスメイキングを図る。
 - ①具体的には、関経連とアジアの協力合意書締結団体が中心となり、アジアと関西双方の経済発展に向けた企業の役割、連携策を定める。
 - ②これに基づき、個別または複数の企業が連携して企業同士の協力関係の構築の橋渡しをする。
- 関係機関と連携して、各国が抱える課題の解決に向けて取り組む。

各国における三現主義の取り組み

(日中企業家交流会、ベトナム政府との対話会、海外訪問団派遣など)

企業のグローバル化に資する人材の育成と関西での活躍機会の確保

(アセアン経営研修、留学生支援等の既存の取り組みも継続)

(関経連の内なるグローバル化)

連携・協力先

文化／観光

万博・IR／MICEの誘致とインバウンド1800万人を実現する



- 関西観光本部と連携したインバウンド拡大に向けた方針の策定と実行
- 2025年国際博覧会の大阪・関西への誘致
- 大阪のIR区域認定に向けた働きかけ
- IRを活用したまちづくりの推進、MICE誘致体制づくり
- 文化の継承・発展と魅力発信

関経連としての取り組み

観光

- 関西観光本部におけるグランドデザインの策定およびそれに基づく事業の実施（関西一体となったMICE誘致体制づくりなど）
- 「はなやか関西」ブランドをはじめとした情報発信と受け入れ環境整備
- フィルムコミッションなども含めた映画の活用
- 魅力あるまちづくり
⇒これらによるインバウンド・国内観光の推進、観光関連産業の振興

文化

- 「文化庁地域文化創生本部」と連携した関西各地の歴史・文化などの魅力、「はなやか関西」を活用した関西ブランドの発信
⇒長い歴史により蓄積されてきた文化の継承・発展

万博

- 海外プロモーション
- 国内機運醸成

IR

- 区域認定に向けた国への要望
- 湾岸部と都心部の連携による都市魅力向上
- 関西一体となったMICE誘致体制づくり（再掲）

連携・協力先

スポーツ

スポーツで関西を元気に



- トップアスリートの育成
- 生涯スポーツの振興・スポーツ参加者（する×みる）の裾野の拡大
- スポーツ産業振興
- スポーツイベントの招致

関経連としての取り組み

トップアスリートの育成

関西におけるトップアスリートの育成に向けた産官学による仕組みの構築

生涯スポーツの振興
スポーツ参加者の裾野の拡大

- 生涯スポーツの振興に向けた官民一体になった取り組み
- ゴールデン・スポーツイヤーズを契機とした取り組み
 - ラグビーW杯2019の大阪・神戸開催、WMG2021の関西広域開催の盛り上げ
 - レガシー創出
 - 関西の歴史・文化などの魅力発信（カルチュラル・オリンピアドなど）

スポーツ産業振興

共通

産官学による連携体制の構築

スポーツイベントの招致

連携・協力先

地方創生

関西が地方分権推進の突破口となる



- 地方分権・道州制の議論喚起
- 関西広域連合との連携深化

関経連としての取り組み

地方分権・道州制の議論喚起

- 従来型でない意見発信・理解促進
- 地方創生の好事例の発信
- 政府・各党への働きかけ
- 関西広域連合「広域行政のあり方検討会」への参加

関西広域連合との連携深化

- 各分野での共同事業の実施
- 国出先機関も含めた連携

連携・協力先

インフラ

陸・空・海を総合的に整備・活用する



- 複眼型国土の形成・繁栄の多極化に向けた取り組み
- 広域交通・物流ネットワーク整備

関経連としての取り組み

スーパー・メガリージョン(SMR)

SMR形成に向けて関西で準備すべきこと(ソフト・ハード)を取りまとめ、関西のあるべき姿の実現に向けて意見発信

国土強靱化

国・地域・企業のセキュリティ向上に向けた取り組み(南海トラフ地震等に対する防災対策の推進)

鉄道

リニア・北陸新幹線や域内鉄道の早期整備に向けた機運醸成・検討



道路

ミッシングリンクの早期解消に向けた取り組み



空港

関西3空港の最適活用



港湾

国際物流戦略チームを活用した利用促進

連携・協力先

ビジネス基盤

企業・経済活動の環境を整備する



- 経済財政・エネルギー・企業法制・雇用労働における意見発信
- 各テーマにおける企業の取り組み支援

関経連としての取り組み

取り組み	政策提言		企業の実情把握と取り組み支援	
テーマ	<p>経済財政</p> <p>中長期的な経済財政政策の実現に向けた意見発信（財政健全化に向けた歳出・歳入改革）</p>	<p>環境・エネルギー</p> <p>関西の特色および企業の実態を踏まえた意見発信</p>	<p>企業法制</p> <ul style="list-style-type: none"> • 社会経済環境の変化および企業の声を踏まえた競争法（独禁法）やコーポレートガバナンスに関する意見発信 • 会社法改正への対応 	<p>雇用労働</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「働き方改革実行計画」における中長期課題への対応（柔軟な働き方の実現、多様な人材の活躍、雇用の流動化など） • 女性活躍推進、労働法改正への対応
視点	<ul style="list-style-type: none"> • 関経連独自の視点からの取り組み • 国の特区制度などを活用した規制改革へのアプローチ • 提言だけでなく、その後の会員企業への展開促進（政策対応への実務的な取り組み支援や一層の機運醸成） • 他テーマとの連携（労働政策×生産性向上、労働政策×税と社会保障、労働政策×健康経営等） 			

関経連の創立趣旨・使命・役割

1946年に設立された関西経済連合会は2016年に70周年を迎えた。
 2020年、さらにその先に向かう活動にあたっては、創立趣旨を基盤とし、
 その使命・役割を果たすべく、関西はひとつという意識のもと積極果敢に取り組んでいく。

創立趣旨

(原文引用、一部抜粋)

- 産業人の自由なる創意と活潑なる活動を促進
- 産業人自らの主観的判断に基づく旺盛なる企業心を心起し、之が総意の結果を具現化
- 凡ゆる産業人の常に緊密なる連携と、隔意なき意見の交換
- 合理的な考慮と実行力
- 自由なる討議と中正判断

使命

(今後の活動方針[2007年]より引用)

常に関西全体を意識し、委員会等での企業人の活発な議論を源泉に、先取性や独自性に富んだ調査研究活動を行い、これに基づく政策提言や実践的アクションにより、関西から日本経済の発展をめざしていくこと

役割

(同上)

関西がめざすべき
 将来ビジョンと
 ロードマップの策定

時代を先取りした
 広域性のある
 実践的アクション

会員の声を踏まえた
 関西らしい
 思い切った政策提言

関西の総意形成や
 地域が一体となった
 取り組みの先導

第3期中期計画と2018年度事業計画のつながり

第3期中期計画【2018～2020年度】

2018年度事業計画

中期目標	主な柱	めざす目標	
アジアなど世界各国から関西に集う活力を最大化させる	グローバル／アジア	アジアと共にさらなる経済発展をめざす	(1) アジア各国と関西双方の経済発展に向けたプラットフォームづくり (2) 国際情勢変化への対応
	文化／観光	万博・IR／MICEの誘致とインバウンド1800万人を実現する	(3) 万博・IR／MICEの誘致とインバウンド推進
将来の関西を支える産業クラスター群を形成する	産業イノベーション	将来の関西を支える産業クラスター群を形成する	(4) 産業クラスター形成に向けた取り組み (5) ベンチャーを生み出すエコシステムの形成とイノベーションを支える拠点づくり
			スポーツ
関西の成長を支える基盤・環境を整備する	地方創生	関西が地方分権推進の突破口となる	(7) 地方分権・道州制の実現に向けた取り組み
	インフラ	陸・空・海を総合的に整備・活用する	(8) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・強化
	ビジネス基盤	企業・経済活動の環境を整備する	(9) S+3Eのバランスが取れ、経済成長と両立するエネルギー・環境政策の推進 (10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の実現 (11) 競争力・企業存立基盤の強化に資する法制度・会計制度等への対応 (12) 実効性ある働き方改革の実現・女性活躍推進に向けた雇用・労働環境の整備

2018年度事業計画 概要



グローバル／アジア

(1) アジア各国と関西双方の経済発展に向けたプラットフォームづくり

- ① アジアと関西のビジネス活性化による経済発展に向けた双方向のプラットフォームづくり
- ② 関西企業のビジネス創出に向けた機会の提供
- ③ 企業のグローバル化に資する人材の育成と関西での活躍機会の確保

(2) 国際情勢変化への対応

- ① 経済連携をはじめとする国際社会の情勢変化の把握と対応等に関する会員企業への情報発信



文化／観光

(3) 万博・IR／MICEの誘致とインバウンド推進

- ① 2025年万博の大阪・関西誘致の実現
- ② 「KANSAI国際観光指針」に掲げる2020年目標達成に向けた取り組み
- ③ IR/MICE誘致・体制づくりと都市魅力の向上
- ④ 関西各地の歴史・文化等の魅力・「はなやか関西」を活用した関西ブランドの発信



産業イノベーション

(4) 産業クラスター形成に向けた取り組み

- ① 健康・医療データ活用等による「生き生き関西“健康・医療”先進地域ビジョン」の実現
- ② 航空機産業への新規参入・マッチング支援
- ③ 水素社会実現に向けた機運醸成や関連産業振興の可能性調査
- ④ AI・IoT活用による新サービス創出と生産性向上支援

(5) ベンチャーを生み出すエコシステムの形成とイノベーションを支える拠点づくり

- ① うめきた2期等におけるベンチャー・エコシステム形成に向けた取り組み
- ② けいはんな学研都市のイノベーション拠点機能強化に向けた支援
- ③ 実効性あるイノベーション支援体制の構築・大学との連携強化による産業を支える仕組みの実現



スポーツ

(6) スポーツによる関西の活性化

- ① 「関西スポーツ振興ビジョン(仮称)」の策定
- ② 関西におけるトップアスリートの育成に向けた産官学による仕組みの構築
- ③ ゴールデン・スポーツイヤーズを契機とした生涯スポーツの振興に向けた官民一体による取り組み
- ④ スポーツ産業振興方策の検討
- ⑤ スポーツイベントの招致に向けた検討



地方創生

(7) 地方分権・道州制の実現に向けた取り組み

- ① 従来型でない意見発信・理解促進に向けた取り組み、政府・各党への働きかけ
- ② 関西広域連合と各分野における共同事業の実施



インフラ

(8) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・強化

- ① 複眼型スーパー・メガリージョンの実現に向けた構想具体化と提案の実施
- ② リニア中央新幹線の早期全線開業、北陸新幹線の大阪早期開業の推進
- ③ 関西の高速道路ミッシングリンク解消の推進
- ④ 関西経済活性化に資する関西圏空港のあり方の検討、関空の利用促進
- ⑤ 阪神港等の関西の国際物流の活性化
- ⑥ 国・地域・企業のセキュリティ向上の促進



ビジネス基盤

(9) S+3Eのバランスが取れ、経済成長と両立するエネルギー・環境政策の推進

- ① 現実的なエネルギーミックスの構築や経済成長と両立する環境政策の実現に向けた国等への働きかけ
- ② 女性・次世代へのエネルギーミックスの学習機会の提供

(10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の実現

- ① 財政健全化と経済成長の両立および多様な働き方に対応した税財政の実現に向けた国への働きかけ
- ② 関西経済の動向・実態の適切な把握と日銀・財務省、会員企業等への情報発信

(11) 競争力・企業存立基盤の強化に資する法制度・会計制度等への対応

- ① 中長期的な企業価値向上に向けたコーポレートガバナンスに関する提言
- ② 社会経済環境の変化および企業の声を踏まえた競争法に関する意見発信、会社法改正への対応

(12) 実効性ある働き方改革の実現・女性活躍推進に向けた雇用・労働環境の整備

- ① 「働き方改革実行計画」における中長期的課題・労働法改正への対応
- ② 「働く女性が最も活躍できる地域・関西」に向けた取り組みの推進

〈その他・事業活動のベースとしての取り組み〉

- ① 東北企業とのビジネスマッチング等、被災地ニーズに即した産業振興支援
- ② 「関西財界セミナー」の企画・運営
- ③ 地域サポーター制度に基づく関西2府8県の地域の実情や要望事項の把握、関係強化
- ④ 各経済団体・自治体等との連携の推進
- ⑤ マスコミ、機関誌等を通じた広報活動による当会活動内容や主張の発信
- ⑥ 「Beyond2020ビジョン(仮称)」検討開始、将来の事業化を見据えた諸課題の調査・研究

※事業計画とSDGsのつながりについてはP22～23を参照



(1) アジア各国と関西双方の経済発展に向けたプラットフォームづくり

	実施内容
プラットフォームづくり	<p>① アジアと関西のビジネス活性化による経済発展に向けた双方向のプラットフォームづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> プラットフォームへの参画呼びかけ 総領事館、海外の協力合意書締結団体、国内協力機関(アジア太平洋人材交流センター、海外産業人材育成協会、日本貿易振興機構大阪本部、国際協力機構関西国際センター、近畿経済産業局、関西生産性本部等)に対し、次の活動内容を実施する意義と効果を説明し、共有する。 活動内容の合意 アジア各国企業と関西の企業による双方向のビジネスメイキングに向けて、関経連と各国の協力合意書団体等が中心となり、国内協力機関の協力を得て、下記で構成されるプラットフォームを構築する。 <ul style="list-style-type: none"> 全体会議: 活動の方向性に関する各国関係者間による横断的な議論 作業部会: 個別テーマに関する取り組みの推進。具体的には双方のニーズ・シーズの把握・調整を行い、新たなビジネス創出の機会をつくる 第1回開催に向けた準備
各国における三現主義の取り組み	<p>② 関西企業のビジネス創出に向けた機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国政府等との対話、要望 ベトナム政府機関との対話会の開催 等 企業同士の交流 中国企業家交流会の開催、西日本中国企業連合会との交流を通じたビジネス情報交換 関西・イスラエル交流推進会議等を通じたビジネスマッチング 等 使節団、調査団等の派遣と海外要人の表敬等受入れ ビジネス拡大に向けた情報収集のため、各国政府要人や経済団体、企業等を訪問・意見交換 海外からの要人の来訪を受入れ、関西の情報を発信するとともに、ネットワークを拡大する
人材育成	<p>③ 企業のグローバル化に資する人材の育成と関西での活躍機会の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外から経営幹部、行政官等を招聘する研修の実施 アセアン経営研修、環境に関するベトナム行政官招聘研修 等 海外において企業が必要とする技術、経営手法等の研修実施 ロボット溶接技術研修(インドネシア・インド)、ミャンマー・ビジネスプランコンテスト 等 海外からの訪問者等に対しインダストリアルツアー実施等により関西企業をPR 研修OB等を中心とするネットワーク強化 「I Love Kansai Network」へのアクセス拡大と内容充実、各国別OB同窓会との定期的な懇談 留学生採用・定着にかかる課題の抽出と整理 元留学生国際社員の定着支援・交流の拡大 グローバル人材活用運営協議会はじめ留学生就職に資する各関係団体との連携事業の実施

(2) 国際情勢変化への対応

	実施内容
国際情勢変化への対応	<p>① 経済連携をはじめとする国際社会の情勢変化の把握と対応等に関する会員企業への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 経済連携をはじめとする国際情勢の把握 「国際ビジネス研究会」の開催 TPP11、東アジア地域包括的経済連携(RCEP)等多国間経済連携の動向把握 総領事館、外資系企業等との意見交換 関経連インターナショナル・クラブ(KIC)の活用加速 海外の危機管理情報等企業がグローバル展開するうえで必要な情報の提供 講演会・研究会の実施 等



(3)万博・IR／MICEの誘致とインバウンド推進

	実施内容
万博	<p>①2025年万博の大阪・関西誘致の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外プロモーションの推進 重点国・地域に対する支持働きかけ、対外情報発信の強化、BIE総会への参加 国内の機運醸成 万博を契機とするSDGsの推進と企業の対応に関するセミナー等の開催と情報発信 誘致委員会個人会員・賛同者の一層の拡大 開催地決定を見据えた準備と対応 実施事業主体の設置に向けた関係団体との協議、事業主体設立後の協力
観光	<p>②「KANSAI国際観光指針」に掲げる2020年目標達成に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 関西観光本部との協力による関西のグランドデザイン(仮称)の策定 海外・国内先進事例の調査等を踏まえ、関西観光本部の役割、関係団体との連携等を取りまとめ グランドデザイン(仮称)に基づく事業の実施 関西観光本部をはじめとした関係団体との連携による情報発信等の取り組み強化
IR	<p>③IR/MICE誘致・体制づくりと都市魅力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> IR誘致に向けた取り組み 大阪府・市、経済団体と連携して実施法の早期成立や夢洲の区域認定を要望 夢洲まちづくりの具体化 官民一体となった具体的な「夢洲まちづくり計画(仮称)」の策定 G20への対応及び関西MICE連携に向けた検討 自治体や関係機関との連携によるG20実施に向けた経済界の協力・支援の実施 MICE誘致に向けた関係団体との課題共有や関西への誘致推進
文化	<p>④関西各地の歴史・文化等の魅力・「はなやか関西」を活用した関西ブランドの発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化庁地域文化創生本部等との連携強化による歴史・文化発信方策の検討 「地域文化創生連絡会議」参画による新たな文化活用プログラムの検討 歴史街道推進協議会との連携による歴史文化を活用した関西ブランド向上 関係機関との連携による文化振興支援プログラムの実施 「関西元気文化圏推進協議会」等との連携による優れた文化の取り組み発掘と発信 「はなやか関西・文化戦略会議」参画によるカルチュラル・オリンピック実施に関する検討 都市魅力の向上 「はなやかKANSAI魅力アップフォーラム」による都市魅力向上策の検討 「水と光のまちづくり推進会議」への参画による「水と光の首都・大阪」づくり 都市魅力向上のための京阪神都市圏連携方策の検討と発信



(4) 産業クラスター形成に向けた取り組み

	実施内容
健康・医療	<p>①健康・医療データ利活用等による「生き生き関西“健康・医療”先進地域ビジョン」の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「生き生き関西“健康・医療”先進地域ビジョン」実現に向けた具体的なアクションの実行 ビッグデータ利活用促進、健康・医療をキーワードとしたまちづくりを推進 ・「関西健康・医療創生会議」との連携による産学官連携の推進によるビジョン実現 シンポジウム等の開催による自治体や企業幹部へのデータ利活用に対する機運醸成 創生会議内に設置するワーキンググループにて、データ利活用に向けた基盤・人材育成を推進 ・要望・提言活動等の実施によるビジョン実現 特区制度(国家戦略特区、国際戦略特区)を活用した規制緩和の要望や取り組み支援 ・「健康科学ビジネス推進機構」の活用による健康関連産業の振興 データ利活用による健康産業の推進、健康経営への機運醸成に向けたセミナー、研究会等の実施
航空機	<p>②航空機産業への新規参入・マッチング支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関西における航空機産業のポテンシャルと課題の整理 関西における航空機産業の強み・課題・産業マップの整理による関西の取り組み方策のとりまとめ ・新産業創造研究機構(NIRO)、近畿経済産業局との連携による関西全体での関連産業の振興支援 重点支援対象企業(群)の明確化と、認証取得・人材育成等の支援策のパッケージ化 「国際フロンティア産業メッセ」等の場を活用した航空機産業分野における関西のポテンシャルのアピールやマッチング事業の実施
環境・エネルギー	<p>③水素社会実現に向けた機運醸成や関連産業振興の可能性調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水素社会実現をリードする関西の先進的な事例や国の政策の調査・発信による機運の醸成 ・国の水素基本戦略等に関連する関西のポテンシャルや最新動向の調査の実施
AI・IoT/ ロボット	<p>④AI・IoT活用による新サービス創出と生産性向上支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大企業から中堅・中小企業までのIoT・ビッグデータ・AI利活用促進 IoT、ビッグデータ、AI等の活用事例の調査と先進事例の発信 関西生産性本部等関係機関との連携による経営幹部層の意識啓発活動の実施 ・産業データの活用による生産性向上、新サービス創出に向けた実証事業の検討 データプラットフォーム構築の可能性や大学との連携による人材育成の検討 ・組込みシステム産業振興機構等との連携によるIoTの利活用促進 組込みシステム産業振興機構への参画によるIoT分野のマッチングや人材育成の実施



(5)ベンチャーを生み出すエコシステムの形成とイノベーションを支える拠点づくり

	実施内容
ベンチャー・エコシステム (うめきた・中之島)	<p>①うめきた2期等におけるベンチャー・エコシステム形成に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ベンチャー・エコシステム形成に向けた検討 「イノベーション創出～起業～継続的な成長」に関わる人・施設等の実態調査実施 うめきた2期(もしくは中之島や他施設)のイノベーション創出拠点に反映すべき機能について大学、ファンド等のベンチャー支援関係者との意見交換を通じてとりまとめ 「うめきた2期推進協議会」、各研究開発拠点や大学と連携したイノベーション機運醸成とイノベーション創出の場づくり 各拠点の最適な役割分担の実現に向けた働きかけ
けいはんな	<p>②けいはんな学研都市のイノベーション拠点機能強化に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 「けいはんなR&Dコンソーシアム」等への参画によるイノベーション機能の強化 「公道走行実証プラットフォーム(K-PEP)」や「リサーチコンプレックス事業」を推進するための規制緩和要望、人材育成への協力等の支援 未整備クラスターの開発整備に向けた支援 「高山第2工区」「南田辺・狛田地区」等、新たに見込まれるクラスター開発整備の推進支援 うめきた等、他の拠点とのイノベーション推進のための連携の支援 うめきたにおけるけいはんな関連技術の発信等各拠点の強みを生かしたイノベーション機能強化の促進
産業を支える仕組み	<p>③実効性あるイノベーション支援体制の構築・大学との連携強化による産業を支える仕組みの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ものづくり人材育成・再教育「金属・材料工学」プログラムの実施 ものづくりの基盤となる金属・材料工学を体系的に習得できるプログラムの提供 実効性ある「関西支援機関ネットワーク」構築 ものづくり振興のために各地域の公設試験所や支援機関の連携を強化するための体制・機能面等の具体策の検討と関西広域連合への働きかけ 大学との連携 産学連携深化のための課題整理、国内外の優秀な研究者を集めてくるための方策検討


 スポーツ

(6)スポーツによる関西の活性化

	実施内容
共通	①「関西スポーツ振興ビジョン(仮称)」の策定
トップアスリート育成	②関西におけるトップアスリートの育成に向けた産官学による仕組みの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・関西におけるトップアスリート育成に必要な事項に関する調査検討および意見発信 関西において、アスリート育成や国際的な競技大会を開くための施設に関する調査の実施 調査検討を踏まえた、国または自治体に対する意見発信 ・関西でのトップアスリート育成のための具体的な仕組みの検討 育成の仕組みおよび育成のターゲットとなる競技の選定方式に関する産業界・競技団体・大学・自治体等との意見交換 ・関西におけるアスリート育成とアスリートのキャリア支援のための仕組みについての検討 JOCのアスリート就職支援システム「アスナビ」の関西における展開への協力 アスリートのキャリア形成に関する調査・検討の実施
生涯スポーツの振興	③ゴールデン・スポーツイヤーズ(GSY)を契機とした生涯スポーツの振興に向けた官民一体による取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・生涯スポーツの振興 関西広域連合とのタスクフォース等による、関西地域の生涯スポーツ振興に向けた具体策の検討・関西広域への展開 ・GSYに向けた開催準備・機運醸成 ラグビーワールドカップ2019日本大会における大阪・神戸開催、ワールドマスターズゲームズ2021関西開催に向けた準備、機運醸成イベント実施
スポーツ産業振興	④スポーツ産業振興方策の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・関西のスポーツ産業に関する基礎調査 APIRの研究プロジェクトと連携し、関西のスポーツ産業のハード・ソフト両面のポテンシャル等に関する基礎調査の実施と今後注力すべき分野の検討 ・「みる」スポーツ振興の検討 プロスポーツ等「みる」スポーツの振興につき、関西へのイベント招致や必要な環境整備を検討
スポーツイベント招致	⑤スポーツイベントの招致に向けた検討 <ul style="list-style-type: none"> ・関西に誘致するスポーツイベントの検討 関西における国際大会や大規模競技大会を開くことが可能な施設等につき調査を実施 イベント招致の体制構築に向けた関係者との検討・調整

(7) 地方分権・道州制の実現に向けた取り組み

	実施内容
地方分権 道州制の 議論喚起	<p>①従来型でない意見発信・理解促進に向けた取り組み、政府・各党への働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> • 仲間を増やす取り組み・理解促進 地方分権・道州制の推進に関する意見書の公表 関西広域連合「広域行政のあり方検討会」(2018年度末取りまとめ予定)における意見発信 政府・国会議員等との意見交換 他地域の経済団体との意見交換、共同での意見発信 • 世論への議論喚起 一般向け書籍の発行に向けた準備 シンポジウムの開催(関西広域連合等との共催を検討)
関西広域 連合との 連携深化	<p>②関西広域連合と各分野における共同事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> • 関西広域連合と連携した取り組みの推進 今後、官民連携を進展させる必要のある分野(広域行政のあり方全般、産業振興、スポーツ振興、女性活躍推進等)およびその連携内容に関する意見発信 既に連携している各分野における事業の継続実施

(8) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・強化

	実施内容
SMR	<p>①複眼型スーパー・メガリージョンの実現に向けた構想具体化と提案の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> アジアのゲートウェイとしての関西の拠点性向上のために必要な準備や施策のとりまとめ、国のスーパー・メガリージョン(SMR)構想検討会での意見発信 SMRに関する西日本地域(主に経済連合会)での理解促進、関西域内自治体・経済界へ検討の働きかけ
鉄道	<p>②リニア中央新幹線の早期全線開業、北陸新幹線の大阪早期開業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> リニア官民協議会による名阪間工期短縮に向けた地元協力策の検討、機運醸成のための広報活動 北陸新幹線に関する関係者と連携した要望・機運醸成活動の実施、早期開業に向けた関係者との協力策の検討
道路	<p>③関西の高速道路ミッシングリンク解消の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 関西高速道路ネットワーク推進協議会による、未事業化路線(大和北道路、名神湾岸連絡線等)の事業化、事業中路線(大阪湾岸道路西伸部、淀川左岸線延伸部等)の予算確保に向けた要望・機運醸成活動の実施
空港	<p>④関西経済活性化に資する関西圏空港のあり方の検討、関空の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 関西3空港のポテンシャルを最大限発揮させるための最適活用に向けた取り組み(関係者との調整、懇談会の開催) 関西国際空港全体構想促進協議会(関空促進協)による要望活動の実施(関空アクセスの改善等)、関空促進協の今後のあり方に関する検討(インバウンド促進事業に関する関西観光本部との連携等)
港湾	<p>⑤阪神港等の関西の国際物流の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> 関西の国際物流活性化に向けた課題の検討 物流事業者と荷主のマッチング支援
国土強靱化	<p>⑥国・地域・企業のセキュリティ向上の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業防災力向上のための会員企業への情報提供 大規模広域災害に備えた意見発信、地域防災力向上に向けた検討



(9) S+3Eのバランスが取れ、経済成長と両立するエネルギー・環境政策の推進

	実施内容
エネルギー ・ 環境政策	<p>①現実的なエネルギーミックスの構築や経済成長と両立する環境政策の実現に向けた国等への働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> 国等への提言に資する情報収集、会員への情報提供を図る講演会・視察会の開催 (政府の政策検討状況に関する研究会、アジア太平洋研究所と共催の会合、国内視察会等) タイムリーな提言・意見の発信および国等への働きかけ (S+3Eのバランスの取れた長期エネルギー・環境政策、電力システム改革等に関する、国際情勢や政府動向を見極めた上でのタイムリーな提言・意見発信)
	<p>②女性・次世代へのエネルギーミックスの学習機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 未来に向けたエネルギー・環境理解促進プログラム～次世代・女性向けアクティブラーニング～の実施 (ゲーム形式等を用いた初心者向け企画、参加者間や講師との双方向のコミュニケーションをベースにした次世代人材育成プログラムの実施) 大学へのエネルギーミックスに関する出前講座の実施 (資源エネルギー庁および近畿経済産業局との共催)



(10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の実現

	実施内容
経済財政	<p>① 財政健全化と経済成長の両立および多様な働き方に対応した税財政の実現に向けた国への働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> 財政健全化と経済成長を両立する税制改正実現に向けた提言（多様な働き方への対応を含む） <ul style="list-style-type: none"> 研究開発やイノベーション等経済活力を促す税制改正および安定的財源確保に向けた意見を発信 働き方改革（働き方の多様化）に必要な税制改正および社会保険制度見直しに向けた意見を発信 上記意見発信とともに、その実現に向けて国等へ働きかけ
	<p>② 関西経済の動向・実態の適切な把握と日銀・財務省、会員企業等への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 経営・経済動向調査および景気動向研究会の実施による関西経済の動向・実情把握 調査、研究会の情報を踏まえた日本銀行および財務省等との意見交換 APIRとの共同調査・研究



(11) 競争力・企業存立基盤の強化に資する法制度・会計制度等への対応

	実施内容
企業法制	<p>① 中長期的な企業価値向上に向けたコーポレートガバナンスに関する提言</p> <ul style="list-style-type: none"> • 日本企業の伝統的な経営哲学(「企業は社会の公器」「三方よし」)、中長期的な企業価値向上の観点にたった提言 金融庁(フォローアップ会議)において検討が進むガバナンスコード見直しに関して、企業の長期的発展および自主性・多様性の重要性について意見を発信 短期的視点を助長し、企業に過度な負担を強いる四半期開示について、義務的開示廃止に向けて、政府・与党、議員連盟等へ意見を発信 上記意見発信とともに、その実現に向けて国等へ働きかけ • 会員企業に対する情報提供・啓発活動 会員企業におけるガバナンスコードへの対応状況を把握しつつ、先進取り組み事例を紹介 APIRに委託している「企業経営のあるべき姿」に関する研究成果の活用
	<p>② 社会経済環境の変化および企業の声を踏まえた競争法に関する提言、会社法改正への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> • 制度改正・改善に向けた問題提起型の提言 競争法における国際的ルールのあり方やAI・IoTに代表される技術イノベーションの進展を想定しつつ、わが国経済の健全な発展に資する競争法の実現に向けた意見を発信 独禁法(特に防御権)については、他の経済団体との意見交換の場を設定し、経済界として意見集約を図ることで、その訴求力を高める 会社法改正に向けた国の検討状況等を踏まえ、活力ある企業・経済活動の実現に向けた意見を発信 上記意見発信とともに、その実現に向けて国等へ働きかけ • 会員企業等に対する情報発信・啓発活動 企業法制に関する動向等(競争法、会社法等)について、活力ある企業・経済活動の実現を支えるための啓発セミナーの開催等を通じた情報発信、啓発活動を行う



(12) 実効性ある働き方改革の実現・女性活躍推進に向けた雇用・労働環境の整備

	実施内容
雇用労働	<p>①「働き方改革実行計画」における中長期的課題・労働法改正への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関西における「働き方改革」推進に向けた機運醸成 女性活躍推進の機運醸成と推進方策の検討(②に記載) ・ 雇用労働環境の変化を見据えた政策提言 政策目標年次を2030年とした中長期的な政策課題の検討 ・ 会員企業の実情やニーズに応じた取り組みの促進・支援 働き方改革関係法等の労働法改正への対応 (有期雇用労働者等の処遇改善、長時間労働の是正、女性の活躍推進等) ・ 大阪の使用者団体としての活動 大阪労使会議の開催、大阪経営者協議会の活動実施 労働委員会・最低賃金審議会や労働審判員等の公職活動実施
	<p>②「働く女性が最も活躍できる地域・関西」に向けた取り組みの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性活躍推進の推進方策の検討 労働政策委員会のもと、「女性活躍推進検討チーム(仮称)」を設置 ・ 機運醸成と会員企業における活躍推進の支援 トップのコミットメントづくり 役員候補者の育成支援 リーダーの育成強化・就業継続への支援 (女性のエンパワメントのための米国派遣研修、しごと力向上セミナー、男性管理職意識改革セミナー) ⇒方策の検討と支援については関西広域連合(関西女性活躍推進フォーラム)、連合大阪と連携して実施 ・ 関経連における女性参画拡大のための取り組み (各種会合への女性参加者拡大の呼びかけ等)

その他

その他・事業活動のベースとしての取り組み

	実施内容
震災復興支援	<p>①東北企業とのビジネスマッチング等、被災地ニーズに即した産業振興支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災地ニーズ調査のための東北視察の実施 震災復興支援セミナーの開催や復興庁・自治体等が主催する各種イベントの案内による情報発信への協力
事業活動のベースとしての取り組み	<p>②「関西財界セミナー」の企画・運営</p> <p>③地域サポーター制度に基づく関西2府8県の地域の実情や要望事項の把握、関係強化</p> <p>④各経済団体・自治体等との連携の推進</p> <p>⑤マスコミ、機関誌等を通じた広報活動による当会活動内容や主張の発信</p> <p>⑥「Beyond2020ビジョン(仮称)」検討開始、将来の事業化を見据えた諸課題の調査・研究</p>

2018年度事業計画とSDGsのつながり

SDGsとは

- 2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、発展国のみならず先進国も取り組む2030年に向けた目標。
- 17の目標、169のターゲット、230の指標によって構成される。

 <p>1 貧困をなくそう</p>	<p>目標1: あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ</p>	 <p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>目標2: 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する</p>
 <p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p>	<p>目標7: すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する</p>	 <p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>目標8: すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する</p>
 <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p>	<p>目標13: 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る</p>	 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>目標14: 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する</p>

2018年度事業計画

主な柱	事業項目	
グローバル ／ アジア	(1) アジア各国と関西双方の経済発展に向けたプラットフォームづくり	① アジアと関西のビジネス活性化による経済発展に向けた双方向のプラットフォームづくり ② 関西企業のビジネス創出に向けた機会の提供 ③ 企業のグローバル化に資する人材の育成と関西での活躍機会の確保
	(2) 国際情勢変化への対応	① 経済連携をはじめとする国際社会の情勢変化の把握と対応等に関する会員企業への情報発信
文化／観光	(3) 万博・IR/MICEの誘致とインバウンド推進	① 2025年万博の大阪・関西誘致の実現 ② 「KANSAI国際観光指針」に掲げる2020年目標達成に向けた取り組み ③ IR/MICE誘致・体制づくりと都市魅力の向上 ④ 関西各地の歴史・文化等の魅力・はなやか関西を活用した関西ブランドの発信
	(4) 産業クラスター形成に向けた取り組み	① 健康・医療データ利活用等による「生き活き関西“健康・医療”先進地域ビジョン」の実現 ② 航空機産業への新規参入・マッチング支援 ③ 水素社会実現に向けた機運醸成や関連産業振興の可能性調査 ④ AI・IoT活用による新サービス創出と生産性向上支援
産業 イノベーション	(5) ベンチャーを生み出すエコシステムの形成とイノベーションを支える拠点づくり	① うめきた2期におけるベンチャー・エコシステム形成に向けた取り組み ② けいはんな学研都市のイノベーション拠点機能強化に向けた支援 ③ 実効性あるイノベーション支援体制の構築・大学との連携強化による産業を支える仕組みの実現
	(6) スポーツによる関西の活性化	① 「関西スポーツ振興ビジョン(仮称)」の策定 ② 関西におけるトップアスリートの育成に向けた産官学による仕組みの構築 ③ ゴールデン・スポーツイヤーズを契機とした生涯スポーツの振興に向けた官民一体による取り組み ④ スポーツ産業振興方策の検討 ⑤ スポーツイベントの招致に向けた検討
スポーツ	(7) 地方分権・道州制の実現に向けた取り組み	① 従来型でない意見発信・理解促進に向けた取り組み、政府・各党への働きかけ ② 関西広域連合と各分野における共同事業の実施
地方創生	(8) 複眼型国土の形成と広域交通・物流ネットワークの整備・強化	① 複眼型スーパー・メガリージョンの実現に向けた構想具体化と提案の実施 ② リニア中央新幹線の早期全線開業、北陸新幹線の大阪早期開業の推進 ③ 関西の高速道路ミッシングリンク解消の推進 ④ 関西経済活性化に資する関西圏空港のあり方の検討、関空の利用促進 ⑤ 阪神港等の関西の国際物流の活性化 ⑥ 国・地域・企業のセキュリティ向上の促進
	(9) S+3Eのバランスが取れ、経済成長と両立するエネルギー・環境政策の推進	① 現実的なエネルギーミックスの構築や経済成長と両立する環境政策の実現に向けた国等への働きかけ ② 女性・次世代へのエネルギーミックスの学習機会の提供
ビジネス基盤	(10) 財政健全化と経済成長の両立に向けた中長期的な経済財政運営の実現	① 財政健全化と経済成長の両立および多様な働き方に対応した税財政の実現に向けた国への働きかけ ② 関西経済の動向・実態の適切な把握と日銀・財務省、会員企業等への情報発信
	(11) 競争力・企業存立基盤の強化に資する法制度・会計制度等への対応	① 中長期的な企業価値向上に向けたコーポレートガバナンスに関する提言 ② 社会経済環境の変化および企業の声を踏まえた競争法に関する意見発信、会社法改正への対応
	(12) 実効性ある働き方改革の実現・女性活躍推進に向けた雇用・労働環境の整備	① 「働き方改革実行計画」における中長期的課題・労働法改正への対応 ② 「働く女性が最も活躍できる地域・関西」に向けた取り組みの推進

